
平成29年度

山科区運営方針



山科区役所

山科区民の皆様へ

山科区では、第2期山科区基本計画において山科区の将来像として描いた「心豊かな人と緑の“きずな”のまち山科」を実現するため、様々な取組を区民の皆様と共に汗する「共汗」「協働」により実施しております。

「山科区運営方針」は、第2期山科区基本計画実現のための取組の推進をはじめ、区民の皆様信頼され親しまれる区役所づくりのために、区役所がこの1年間、重点的に取り組んでいく施策を取りまとめたものです。

山科区制40周年の節目の年である平成28年は、1年間にわたり、区内各地で、「光のアートフェスタ in 山科」や、「笑顔と花いっぱいプロジェクト」など、様々な記念事業を実施しました。

本年度は、40周年記念事業で得た成果を継続・発展させ、区民の皆様一人一人が輝く「住みやすいまち」の実現に向け、「やましな輝きプロジェクト」を展開するとともに、区の重点取組を着実に推進してまいりますので、変わらぬ御支援、御協力をお願いいたします。

山科区長 堀池 雅彦

■ 「平成29年度山科区運営方針」について

「平成29年度山科区運営方針」は、「第2期山科区基本計画」に掲げる5つの基本施策ごとに、重点取組を定めるとともに、山科区役所各課の目標を掲載しています。平成29年度は、この運営方針に基づき、区民の皆様信頼され親しまれる山科区役所を目指して、取組を進めていきます。

「平成29年度山科区運営方針」

今年度は、次の3つの基本方針のもと、53の重点取組（再掲含む）を推進し、区民の皆様とともに山科区のまちづくりを進めます。

- ① 区民の皆様と共に汗する「共汗」「協働」による安心・安全のまちづくりを進めます。
- ② 山科区の魅力を発信するとともに、保健・福祉・子育て支援、そして健康寿命の延伸につながる事業の充実を図ります。
- ③ 最も身近な行政機関として、「親切、ていねい、てきぱき」をモットーに、区民の皆様信頼され、親しまれる区役所を目指します。

一人一人が輝くまち・山科へ

「やましな輝きプロジェクト」【共汗型事業 予算 13,000 千円】

区民一人一人がいきいきと輝き，活躍できる「住みやすい」「住み続けたい」まちの実現のため，安心・安全や子育て環境の充実，健康長寿などの観点から，区民参加型の各種事業を実施します。

※ 取組事業の詳細は，該当の重点取組のページに記載しています。

安心・安全

- 笑顔と花いっぱいプロジェクトの推進（P3）
- 防犯カメラの増設（P9）



子育て

- アプリを活用した子育て情報の発信（P4）
- やましなお誕生おめでとう事業の実施（P6）
- 山科赤ちゃんフェアの開催（P7）



健康長寿

- “心”の健康寿命延伸体験事業の実施（P7）
- アプリを活用した健康ウォーキングの促進（P7）



文化・芸術

- 子ども文化・芸術体験事業の実施（P4）
- 山科検定の実施（P4）



まちづくり

- 路線バスの利便性向上（P5）
- 地域力・知恵を生かした空き家対策の推進（P5）
- 「やましな子ども・若者会議（仮称）」の開催（P9）



※写真にはイメージを含みます。

1 平成 29 年度山科区の重点取組

※予算については、「区民提案・共汗型まちづくり支援事業」の予算額のみを掲載しています。

基本施策 1 環境を守り継ぐ

環境先進区として、各学区自治連合会を中心として区民参加を一層推進します。

<重点取組>

- 1 山科区 2 万人まち美化作戦の実施 [担当：地域力推進室] 【共汗型事業 予算 270 千円】
散乱ごみのない美しいまちづくりを推進するため、約 2 万人の区民の参加を目標に、学区内の一斉清掃、門掃き、違反広告物の撤去に取り組みます。
- 2 笑顔と花いっぱいプロジェクトの実施 [担当：地域力推進室]
区民との協働により、区内の主な幹線道路の歩道上にプランターを設置し、四季折々の花を植え、花と緑あふれる美しいまちを築くことにより、犯罪に強いまちの実現を目指します。
- 3 山科区フラワーロード推進事業の実施 [担当：地域力推進室] 【共汗型事業 予算 380 千円】
花と緑にあふれた潤いのある美しいまちづくりを推進するため、「花と緑のまちづくりサポーター（公募の区民ボランティア）」により、区役所玄関前花壇や JR 山科駅前等に四季折々の花を植栽するとともに、各地域の花づくりグループと連携し、幹線道路の植樹帯への花の植栽を支援します。
- 4 山科区民花の回廊募金の活用 [担当：地域力推進室]
山科区を様々な花で自然豊かな潤いのある美しいまちにしていくことを目的に、平成 28 年度にいただいた募金を財源として、東山自然緑地にヤマザクラの植樹を行います。
- 5 「エコ学区」ステップアップ事業 [担当：地域力推進室, 環境政策局]
3 年間の支援終了学区（137 学区）及びモデル学区（26 学区：うち山科区は全 13 学区）を対象に、さらに活発なエコ活動が行えるよう、「京エコライフプログラム（地域性を活かした学区独自のエコ活動を支援する公募型事業）」や省エネナビ（電気消費量計測機器）の貸出しによる「DO YOU KYOTO? クレジット認証制度」、「地域の担い手セミナー（3 回開催）」等、学区の状況に応じた多彩なプログラムにより支援します。

<関連する局等の重点取組>

- ・水素エネルギー普及促進事業（SHS を活用した FCV 体験乗車事業 ※） [環境政策局]
 - ・埋立処分地整備（東部山間付帯施設工事） [環境政策局]
 - ・東山自然緑地における花の名所づくり [建設局]
- ※ SHS: スマート水素ステーション, FCV: 燃料電池自動車

基本施策 2 まちの魅力・観光を磨く

地域の各種団体や経済界、大学等と連携し、山科のまちの魅力資源を磨き高めて、区内外への総合的な発信を図っていきます。

<重点取組>

1 山科区公式アプリ「やましなプラス+」の運用【担当：地域力推進室】

山科区に在住、在勤・在学の方を対象としたアプリ「やましなプラス+」を活用し、自治連合会をはじめとする地域の各種団体、NPO、サークル等と協働し、魅力的な地域情報を発信するとともに、区民の皆様にとって便利で有益なアプリとなる仕組みを構築します。

2 子ども文化・芸術体験事業の実施【担当：地域力推進室、子どもはぐくみ室】

子どもたちを対象に、クラシック音楽や伝統芸能、歴史などの文化・芸術を身近に感じることができるワークショップ等を実施します。

3 山科検定の実施【担当：地域力推進室】

一般社団法人山科経済同友会との協働により、山科の歴史、文化、産業等への理解を深め、山科への愛着を一層醸成するとともに、山科の魅力を、未来を担う若い世代へ継承するための検定を実施します。

4 ふれあい“やましな”区民ふれあい文化祭の実施【担当：地域力推進室】 【共汗型事業 予算 2,000 千円】

地域文化の振興と育成を図り、区民相互の交流と連帯を深めることを目的に、文化・芸術活動や芸能活動の発表の場として、「区民ギャラリー」や「芸能フェア」を実施します。

5 ファムトリップ（旅行商品企画担当向け視察旅行）の実施【担当：地域力推進室】

NPO 法人おこしやす“やましな”協議会と連携し、区内に存在する四季折々の魅力的な観光資源を生かし、旅行商品企画担当者へ余すことなく伝えるため、行程や季節を変えて視察旅行を企画・実施します。

6 京都・やましな観光ウィーク【担当：地域力推進室】 【共汗型事業 予算 425 千円】

イベントの広報支援等を通して、山科の魅力を発信し、観光客の誘致につなげます。

7 ふれあい“やましな”区民史跡の探訪（山科の魅力探訪）への支援【担当：地域力推進室】

【共汗型事業 予算 120 千円】

山科の歴史的・文化的な史跡をはじめとする「山科の魅力」を探訪することで、区民等に山科に対する知識と愛着を深め、身につけた知識を子どもや他の人たちに伝える山科の魅力を広げる事業を実施する団体を支援します。

8 「大好き！やましな魅力発信プラットフォーム」の運営【担当：地域力推進室】 【共汗型事業 予算 65 千円】

山科の魅力に関心のある個人、団体等がお互いにインターネットを通じた情報交換を行うことにより、それぞれの活動の連携を図り、協働で山科の魅力を発信します。

9 笑顔と花いっぱいプロジェクトの実施【担当：地域力推進室】【再掲】

区民との協働により、区内の主な幹線道路の歩道上にプランターを設置し、四季折々の花を植え、花と緑あふれる美しいまちを築くことにより、犯罪に強いまちの実現を目指します。

<関連する局等の重点取組>

- ・ 史跡公有化事業【文化市民局】
- ・ 勸修寺かんがい用パイプライン整備事業【産業観光局】
- ・ 京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】の販売促進の取組【交通局】
- ・ 地下鉄東西線開業 20 周年記念イベント【交通局】
- ・ ナイス・ミー in 山科【交通局】
- ・ 「琵琶湖疏水通船復活」試行事業【上下水道局】
- ・ 秋の琵琶湖疏水 明治ロマンの道ウォーク【上下水道局】

基本施策 3 交通・都市基盤を強化する

道路・交通環境の利便性と快適性を向上させながら、災害に強く、都市環境と住環境の調和したまちをつくっていきます。

<重点取組>

1 山科区の交通問題の改善に向けた取組【担当：地域力推進室，都市計画局，交通局】

「山科区公共交通利用促進協議会」において、交通事業者（京阪バス株式会社）などと連携しつつ、バス待ち環境の改善を実現するとともに、モビリティ・マネジメントによる公共交通の利用促進と利便性向上を図ります。

2 小金塚地域の安心・安全なまちづくりの推進【担当：地域力推進室，建設局】

関係機関と連携して早期のバス導入に取り組み、小金塚自治連合会との協働で、「小金塚地域の安心・安全のまちづくり計画」の推進を図ります。

3 山科ならではの地域力・知恵を生かした空き家対策の推進【担当：地域力推進室】

山科区内にある約1万戸の空き家解消を目指し、地域や不動産業界、専門家等との連携により、空き家の発生を未然に防ぐ取組も含めた、総合的な空き家対策を推進します。

4 不良な生活環境を解消するための取組【担当：地域力推進室，健康長寿推進課，障害保健福祉課，生活福祉課，子どもはぐくみ室，保健福祉局，消防局】

生活衛生上、防災上又は防犯上に支障が生じるような不良な生活環境を解消するため、地域や関係機関等と連携し、要支援者に対して福祉的な支援等を行うとともに、必要に応じて指導等を行います。

<関連する局等の重点取組>

- ・市有地以外の公有地の活用の検討【総合企画局】
- ・山科市街地住宅西棟（山科区総合庁舎と合築されている公団住宅）の耐震改修【文化市民局】
- ・災害防除工事（一般市道 渋谷蹴上線）【建設局】
- ・道路維持補修工事（一般市道 山科勸修寺経71号線）【建設局】
- ・舗装復旧・道路維持補修工事（四ノ宮里1001号）【建設局】
- ・歩道橋撤去工事（一般府道 四ノ宮四ツ塚線（山階横断歩道橋））【建設局】
- ・「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」の推進（大石道跨線橋等）【建設局】
- ・都市基盤河川改修事業（旧安祥寺川）【建設局】
- ・勸修寺消防出張所移転整備【消防局】
- ・新山科浄水場関連工事【上下水道局】
- ・配水管布設替工事【上下水道局】
- ・山科川13-1条号雨水幹線整備【上下水道局】
- ・災害用マンホールトイレの設置【上下水道局】

基本施策 4 保健・福祉・子育て支援を充実させる

だれもがその人らしく、安心していきいきと暮らせる地域社会を目指します。

<重点取組>

- 1 やましなお誕生おめでとう事業の実施【担当：子どもはぐくみ室】 【共汗型事業 予算 120 千円】
子育て家庭を地域ぐるみでサポートするため、地域の民生委員・児童委員及び主任児童委員による、乳児家庭への訪問、子育て情報のお届けや育児相談を実施します。
- 2 やましな子育て情報発信事業の実施【担当：子どもはぐくみ室】 【共汗型事業 予算 400 千円】
区内の関係機関が実施している子育て支援事業の情報や乳幼児期の子育てのポイントをまとめた情報誌「やましなっこおめでとうガイド」を作成し、未就園児を持つ家庭を中心に地域の子育て情報を発信します。
- 3 やましなっこひろばの運営【担当：子どもはぐくみ室】 【共汗型事業 予算 70 千円】
保育園や幼稚園に通っていない就学前の子どもとその保護者を対象に、地域子育て支援ステーションや主任児童委員等が公園へ出向き、遊びの提供や子育て相談を行うことで、子どもの健全育成を推進するとともに、地域の関係機関同士の顔の見える関係づくりを進めます。
- 4 「京都市山科区要保護児童対策地域協議会」の適切な運営【担当：子どもはぐくみ室】
「京都市山科区要保護児童対策地域協議会」において、関係機関の円滑な連携により児童虐待防止を進めます。
- 5 やましな子育て支援連絡会の充実【担当：子どもはぐくみ室】
区内の児童問題の把握、各関係機関・団体との情報交換、研修等を通じて関係機関・団体の円滑な連携を図り、次世代の社会を担う子どもたちや子育て家庭への支援を総合的に推進します。
- 6 子育て支援基幹ステーションの活動の支援【担当：子どもはぐくみ室】
小学校区域を単位とする身近な地域において、地域の子育て支援ネットワークの中核となる「基幹ステーション」の活動を支援し、地域の育児力の向上を図ります。
- 7 訪問相談指導、乳幼児健康診査の実施・促進【担当：子どもはぐくみ室】
赤ちゃんの健やかな発育・発達と保護者への育児支援ができるよう、こんにちは赤ちゃん事業、育児支援家庭訪問事業を実施するとともに、乳幼児健康診査を実施し、受診率の向上を目指します。
- 8 相談対応やパパ・ママ教室などの子育て支援の実施【担当：子どもはぐくみ室】
誰もが安心して子どもを生み育てられるよう、妊娠から出産・育児への相談に応じるとともに、パパ・ママ教室や親子の健康づくり講座等の子育て支援事業を実施します。
- 9 子育てに関する総合的な相談支援窓口「子育て支援コンシェルジュ」の推進【担当：子どもはぐくみ室】
乳幼児健診や子ども医療、児童手当等、多くの子育て家庭が利用される制度の申請の際に、個々の家庭の状況やニーズを把握し、その家庭が必要とする他の施策の利用につなげます。
- 10 「子どもはぐくみ情報コーナー」の設置【担当：子どもはぐくみ室】
子どもはぐくみ室に「子どもはぐくみ情報コーナー」を設置し、各局等や関係施設が作成している子ども・子育てに係るチラシやパンフレット等を配架し、子どもや子育てに係る情報をより幅広く発信・提供します。

- 11 山科赤ちゃんフェアの開催** [担当：地域力推進室，子どもはぐくみ室]
山科区保育園協議会と連携し，子育ての素晴らしさを実感していただくため，赤ちゃんとママ・パパやプレママ・プレパパに1日楽しんでいただける催しを開催します。
- 12 山科区健康寿命延伸プロジェクト** [担当：健康長寿推進課] **【共汗型事業 予算 480 千円】**
○ やましな新聞屋さん見守りネットワーク事業の実施
山科区の強みである「地域力」によるネットワークに加え，新聞販売所によるネットワークを重層的に配備することにより区内の高齢者支援ネットワークの一層の充実・強化を図ります。
○ “心”の健康寿命延伸体験事業の実施
「清水焼&地産野菜料理」体験教室（じっちゃんとおく・わたしの夏休みプラン～清水焼と地野菜クッキング～）を開催します。
- 13 山科区フリースペースの設置・運営** [担当：健康長寿推進課] **【共汗型事業 予算 883 千円】**
社会的に孤立する方をつくらぬよう，区民や地域福祉関係者との共汗・協働により，高齢者，子育て世帯，障害のある方などが，気軽に立ち寄れる「フリースペース」を区内に設置（平成 28 年度末 13 箇所を設置）し，地域社会の絆づくりの場とします。
- 14 健康づくりサポーター「キャット・ハンズ」とウォーキングの実施** [担当：健康長寿推進課] **【共汗型事業 予算 387 千円】**
地域の健康増進・生活習慣病対策について，保健福祉センターと共に考え，活力あるまちづくりを目指すボランティアである健康づくりサポーター「キャット・ハンズ」による，健康づくりを目的としたウォーキングを年 3 回実施します。
- 15 介護保険事業の適正かつ円滑な実施** [担当：健康長寿推進課]
介護や支援が必要な区民が適切な介護サービス等を利用できるよう，制度や手続きの丁寧な説明に努めます。また，制度の安定的運営に資するため，保険料の適正な賦課・徴収を行うとともに，適正な要介護認定と保険給付を推進します。
- 16 地域福祉推進委員会活動の充実** [担当：健康長寿推進課]
「地域福祉を考える集い」の開催（年 1 回）や山科区福祉総合マップ（ホームページ）のリニューアルを進めるとともに，高齢者福祉・障害者福祉・児童母子福祉の分野別ネットワークとの協働の取組を実施します。
- 17 地域包括支援センター（高齢サポート）の活動の支援** [担当：健康長寿推進課]
地域包括支援センター（高齢サポート）が運営する各学区での地域ケア会議の充実を支援し，地域課題の把握及び解消に努めます。
- 18 山科区公式アプリ「やましなプラス+」を活用した健康ウォーキングの促進** [担当：地域力推進室]
「やましなプラス+」のウォーキング機能を活用し，利用者の歩数に応じて「やましなポイント」（ポイントは電子マネー等と交換可能）を付与する健康ウォーキング事業を推進します。
- 19 東部障害者地域自立支援協議会活動の充実** [担当：障害保健福祉課]
障害のある方の地域生活を支援する相談体制の強化を図るとともに，実質的な対応を検討する支援会議に積極的に参加します。

20 **こころのふれあいネットワーク事業の実施** [担当：障害保健福祉課]

関係機関・団体と当事者との協働により、ふれあい夏まつりやシンポジウム等の開催を通じて、精神に障害のある方とその家族が生活しやすい地域の環境づくりを目指します。

21 **福祉医療に係る事務の適正かつ円滑な実施** [担当：健康長寿推進課，障害保健福祉課，子どもはぐくみ室]

福祉医療制度についての周知を図るとともに、福祉医療費の支給を適正かつ円滑に実施します。

22 **国民健康保険事業等の適正かつ円滑な実施** [担当：保険年金課]

区民の健康を守ることを基本とした国民健康保険事業等の適正な賦課と保険給付を実施するとともに、保険料徴収を推進し徴収率の向上に努めます。また、制度を分かりやすく説明し、迅速かつ丁寧な信頼される窓口対応を目指します。

<関連する局等の重点取組>

- ・ 保育所等の待機児童の解消（陵ヶ岡保育園（山科児童館を合築））[子ども若者はぐくみ局]
- ・ 民設児童館整備助成（山科児童館（陵ヶ岡保育園に合築））[子ども若者はぐくみ局]
- ・ 中央斎場整備（火葬炉の改修）[保健福祉局]
- ・ 環境に配慮した学校施設の長寿命化事業（音羽川小学校の改修）[教育委員会事務局]
- ・ フリースクール等民間団体との連携事業（「きらきら☆ボクシング」）[教育委員会事務局]

基本施策 5 地域のつながりを強める

地域のつながりを強め、まちと暮らしの安心・安全を形成していきます。

<重点取組>

- 1 世界一安心安全・おもてなしのまち京都市民ぐるみ推進運動【担当：地域力推進室，文化市民局】**
安心安全に対する平成 28 年度から 5 年間（平成 28 年度～平成 32 年度）の取組の指針となる「山科区版運動プログラム」（平成 28 年 3 月策定）に基づき、登下校時の児童の見守り活動等、これまで各学区で行われていた取組を基本としつつ、新たに防犯カメラの大幅な増設や、笑顔と花いっぱいプロジェクト等に取り組み、京都市と京都府警察が相互に連携して、市民ぐるみで犯罪に強いまちづくりを推進することで“誰もが安心安全に、笑顔で楽しく暮らし、観光できる、やさしさあふれるおもてなしのまち”を目指します。
- 2 山科“きずな”支援事業【担当：地域力推進室】 【提案型支援事業 予算 9,545 千円】**
区民，地域団体，NPO 法人，大学等が自発的，主体的に行うまちづくり活動・事業を支援することにより，区民等との共汗・協働によるまちづくりを推進します。また，活動をより活発にするための講座や，活動の成果を広く発信し，活動団体間の交流を図る活動報告会を開催します。
- 3 山科区民まちづくり会議の運営【担当：地域力推進室】 【共汗型事業 予算 500 千円】**
区民・地域団体・企業・事業者・大学・行政等の「共汗・協働」による協働型のまちづくりを推進するため，山科区民まちづくり会議を開催し，区民アンケートや，計画に基づく取組の客観指標を活用し，第 2 期山科区基本計画の進捗管理を行います。
- 4 やましな GOGO カフェの運営【担当：地域力推進室】 【共汗型事業 予算 907 千円】**
山科に関心を持つ人が出会い，つながり，活動へのアイデアを育て，行動のきっかけを見つける場として，カフェを定期的に開催します。
また，区内の課題について，関係機関，学校，地域団体，市民活動支援団体等が集まり，それぞれの取組等を共有し，解決につなげる場として，テーマ別カフェを開催します。
- 5 「やましな子ども・若者会議（仮称）」の開催【担当：地域力推進室】**
小学生から子育て世代までの幅広い世代が参加し，これからの山科について語るとともに，フィールドワーク等を実施します。
- 6 地域の防災力アッププロジェクト【担当：地域力推進室】 【共汗型事業 予算 388 千円】**
地域及び関係機関と連携・協働し，防災・減災対策を引き続き推進するとともに，避難所運営マニュアルや防災行動マニュアル，土砂災害ハザードマップ等を基に，実践的な訓練等を実施し，地域の防災力の更なる向上を図ります。
また，平成 30 年度に初めて実施する「全区民参加型・超実践型」の防災訓練に向け，各学区等と協議を進めます。
- 7 ふれあい“やましな”区民まつりの実施【担当：地域力推進室】 【共汗型事業 予算 3,645 千円】**
子どもからお年寄りまで，幅広い区民が参加して相互に交流するとともに，地域の振興と活性化を図るため，ふれあい“やましな”区民まつりを実施します。また，模擬店でリユース食器等を使用するなど，環境にやさしいまつりになるよう努めます。
- 8 生活安全条例に基づく施策の推進【担当：地域力推進室，文化市民局】【提案型事業 予算 325 千円】**
学区の安心安全ネット継続応援事業の実施，防犯活動支援物品の貸出し等，地域特性に応じた生活安全活動への支援を通じて，生活安全施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。

9 獣害対策チームの運営 [担当：地域力推進室，文化市民局地域自治推進室，産業観光局]

野生鳥獣による生活被害を防止するため，型檻などによるサル，イノシシ及びシカ等の捕獲に取り組むとともに，獣害防除物品の貸出しや獣害対策勉強会などにより，区民主体の防除組織の活動を支援します。

10 個人情報の保護を基本とした円滑な行政サービスの提供 [担当：市民窓口課]

個人情報の保護に万全を期すとともに，的確で迅速な事務処理，区民の目線に立った親切で丁寧な対応を行います。また，マイナンバーカードをはじめとした証明書等の交付を着実に実施します。

11 区民サービスの向上 [担当：全課共通]

“きょうかん”目標の達成に向けて取り組み，業務改善を図ります。

12 笑顔と花いっぱいプロジェクトの実施 [担当：地域力推進室]【再掲】

区民との協働により，区内の主な幹線道路の歩道上にプランターを設置し，四季折々の花を植え，花と緑あふれる美しいまちを築くことにより，犯罪に強いまちの実現を目指します。

<関連する局等の重点取組>

- ・区防災会議の運営 [行財政局]
- ・区防災訓練の実施 [行財政局]
- ・京都市防災マップの更新【水災害編】 [行財政局]
- ・災害用備蓄物資等整備 [行財政局]
- ・避難所運営資機材の整備 [行財政局]
- ・避難所運営訓練の推進 [行財政局]
- ・野生鳥獣による生活環境被害防止対策及び自主防除組織支援対策 [文化市民局]
- ・地域コミュニティ活性化策の推進 [文化市民局]
- ・NPO 法人等の市民活動支援施策の推進 [文化市民局]
- ・世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動 [文化市民局]
- ・地域連携型空き家流通促進事業 [都市計画局]

2 平成 29 年度山科区の重点取組と目標等

平成 29 年度の重点取組における目標等を以下の表にまとめました。

| 基本 施策 | 平成 29 年度の重点取組 | | 所 属 (関係局等) |
|---------------------------|----------------------------------|---|----------------------------|
| | 取組名 | 目標等 | |
| 1 環境を守り 継ぐ | ① 山科区 2 万人まち美化作戦の実施 | 参加者数目標：2 万人 | 地域力推進室 |
| | ② 笑顔と花いっぱいプロジェクトの実施 | 平成 28 年度に国道 1 号線（五条通）の歩道上に設置した 1,800 個のプランターの花を区民総出で春と秋に植え替える。また、新たに新十条通に、四季折々の花を植えたプランターを約 1,000 個設置する。 | |
| | ③ 山科区フラワーロード推進事業の実施 | 花苗植数目標：6,000 株 | |
| | ④ 山科区民花の回廊募金の活用 | 東山自然緑地の公園にヤマザクラを植樹する。 | |
| | ⑤ 「エコ学区」ステップアップ事業 | 「京エコライフプログラム(地域性を活かした学区独自のエコ活動を支援する公募型事業)」や省エネナビ(電気消費量計測機器)の貸出しによる「DO YOU KYOTO?クレジット認証制度」への応募及び地域の担い手セミナーへの全学区参加を支援する。 | 地域力推進室 (環境政策局) |
| 2 まちの魅力・ 観光を磨く | ① 山科区公式アプリ「やましなプラス+」の運用 | ダウンロード数：6,000 件 | 地域力推進室 |
| | ② 子ども向け文化・芸術体験事業の実施 | 子どもたちへの山科の文化・芸術理解を促進する。 | 地域力推進室 子どもはぐくみ室 |
| | ③ 山科検定の実施 | 受検申込者数：500 名 | 地域力推進室 |
| | ④ ふれあい“やましな”区民ふれあい文化祭の実施 | 文化祭の実施による区民の相互交流を促進する。 | |
| | ⑤ ファムトリップ(旅行商品企画担当向け視察旅行)の実施 | 近畿、中部、中国地方からのバスツアー誘致を目指す。 | |
| | ⑥ 京都・やましな観光ウィーク | 山科の観光資源・地域資源を PR するため、効果的な広報を実施する。 | |
| | ⑦ ふれあい“やましな”区民史跡の探訪(山科の魅力探訪)への支援 | 各団体独自に工夫を凝らした史跡巡りの探訪により、山科の魅力をさらに広める。 | |
| | ⑧ 「大好き!やましな魅力発信プラットフォーム」の運営 | 京都橘大学と区役所との共同運営により、新規参加者及び情報発信件数の拡大を図る。 | |
| | ⑨ 笑顔と花いっぱいプロジェクトの実施【再掲】 | 【再掲】 | |
| 3 交通・都市 基盤を 強化する | ① 山科区の交通問題の改善に向けた取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・バス待ち環境の改善 ・鏡山循環系統バスやぐるり山科(西野学区)の利便性向上 ・モビリティ・マネジメントの拡大による地域の公共交通の利便性向上 | 地域力推進室 (都市計画局) (交通局) |
| | ② 小金塚地域の安心・安全なまちづくりの推進 | 昨年度から行われている配水管及び舗装工事後、早期にバスが導入できるよう小金塚自治連合会及び関係機関と連携しながら取組を進める。 | 地域力推進室 (建設局) |

| | | | | | | |
|--------------------------------------|--|--|--|----------------------------------|---|----------------|
| 3 交通・都市基盤を強化する | 3 山科ならではの地域力・知恵を生かした空き家対策の推進 | 地域、不動産業者、専門家等との連携により、空き家の流通を促すとともに、空き家の発生を未然に防ぐ取組を推進する。 | 地域力推進室 | | | |
| | 4 不良な生活環境を解消するための取組 | 関係機関や地域と連携して実態調査を進めるとともに、要支援者が抱える課題や悩みを聴取し、要支援者に寄り添った支援を行う。 | 地域力推進室 健康長寿推進課 障害保健福祉課 生活福祉課 子どもはぐくみ室 (保健福祉局) (消防局) | | | |
| 4 保健・福祉・子育て支援を充実させる | 1 やましなお誕生おめでとう事業の実施 | 9学区に4学区を追加して全13学区で実施する。 | 子どもはぐくみ室 | | | |
| | 2 やましな子育て情報発信事業の実施 | 情報誌の内容を充実させようえ、引き続き、様々な機会をとらえ、孤立しがちな未就園児を持つ家庭を中心に配布する。 | | | | |
| | 3 やましなっこひろばの運営 | 各小学校区又は近隣小学校区合同で、公園等のより身近な場所で開催できるよう取組を進める。 | | | | |
| | 4 「京都市山科区要保護児童対策地域協議会」の適切な運営 | 「代表者会議」、「実務者会議」、「個別ケース検討会議」の実施により顔の見える関係づくりを大切にし、児童虐待防止に努める。 | | | | |
| | 5 やましな子育て支援連絡会の充実 | 「代表者会議」を年1回以上開催し、幹事会を中心に研修や事例検討会、障がい児長期休み支援事業（あそびの広場）等を実施する。 | | | | |
| | 6 子育て支援基幹ステーションの活動の支援 | 基幹ステーション会議を年1回以上開催し、地域の子育て支援状況を把握し、基幹ステーションの活動を支援する。 | | | | |
| | 7 訪問相談指導、乳幼児健康診査の実施・促進 | 乳幼児の健やかな育成等を図るため、乳幼児健康診査の受診率向上の取組や訪問相談等を実施する。 | | | | |
| | 8 相談対応やパパ・ママ教室などの子育て支援の実施 | パパ・ママ教室や親子の健康づくり講座の定期的実施する。 | | | | |
| | 9 子育てに関する総合的な相談支援窓口「子育て支援コンシェルジュ」の推進 | 5月8日に設置する「子どもはぐくみ室」の全ての職員が総合的な窓口業務を推進する。 | | | | |
| | 10 「子どもはぐくみ情報コーナー」の設置 | 子育て家庭に子どもや子育てに係る情報をより幅広く発信・提供する。 | | | | |
| | 11 山科赤ちゃんフェアの開催 | 参加者数目標：1,000人 | | 地域力推進室 子どもはぐくみ室 | | |
| 12 山科区健康寿命延伸プロジェクト | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; background-color: #fff2cc;"> やましな新聞屋さん見守りネットワーク事業の実施 </td> <td> 区内の新聞販売所や地域包括支援センター等の関係機関と連携し、一人暮らしの高齢者等の突然の体調悪化や事故等の異変を速やかに察知し対応する。 </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #fff2cc;"> “心”の健康寿命延伸体験事業の実施 </td> <td> いつまでも健康に暮らしていただくことを目的に、地元清水焼団地協同組合や区内福祉施設等の協力により、外出する機会の少ない高齢者等に対し、地域と交流する機会を提供するとともに、認知症予防に効果的とされる陶芸教室等の生活習慣を提案することにより、「心」の健康寿命の延伸を図る。 </td> </tr> </table> | やましな新聞屋さん見守りネットワーク事業の実施 | 区内の新聞販売所や地域包括支援センター等の関係機関と連携し、一人暮らしの高齢者等の突然の体調悪化や事故等の異変を速やかに察知し対応する。 | “心”の健康寿命延伸体験事業の実施 | いつまでも健康に暮らしていただくことを目的に、地元清水焼団地協同組合や区内福祉施設等の協力により、外出する機会の少ない高齢者等に対し、地域と交流する機会を提供するとともに、認知症予防に効果的とされる陶芸教室等の生活習慣を提案することにより、「心」の健康寿命の延伸を図る。 | 健康長寿推進課 |
| やましな新聞屋さん見守りネットワーク事業の実施 | 区内の新聞販売所や地域包括支援センター等の関係機関と連携し、一人暮らしの高齢者等の突然の体調悪化や事故等の異変を速やかに察知し対応する。 | | | | | |
| “心”の健康寿命延伸体験事業の実施 | いつまでも健康に暮らしていただくことを目的に、地元清水焼団地協同組合や区内福祉施設等の協力により、外出する機会の少ない高齢者等に対し、地域と交流する機会を提供するとともに、認知症予防に効果的とされる陶芸教室等の生活習慣を提案することにより、「心」の健康寿命の延伸を図る。 | | | | | |

| | | | |
|------------------------|---------------------------------------|---|--------------------------------|
| 4 保健・福祉・子育て支援を充実させる | 13 山科区フリースペースの設置・運営 | 地域福祉推進委員会の活動を通じて、事業の安定した運営や内容の充実を図り、地域社会の絆づくりに努める。 | 健康長寿推進課 |
| | 14 健康づくりサポーター「キャット・ハンズ」とウォーキングの実施 | 山科区民を対象としたウォーキングを年3回開催する。 | |
| | 15 介護保険事業の適正かつ円滑な実施 | 窓口等での丁寧な説明に努めるとともに、保険料の徴収率の向上と適正な要介護認定・保険給付に努める。 | |
| | 16 地域福祉推進委員会活動の充実 | 会議等に積極的に参加する中で、山科区社会福祉協議会と協働し、地域福祉の向上を目指す。 | |
| | 17 地域包括支援センター(高齢サポート)の活動の支援 | 地域包括支援センターが主催する日常生活圏域レベルの「地域ケア会議」開催を支援する。また、「山科区地域包括支援センター運営協議会」を年3回開催し、地域課題解決に向けた事業化の検討提案をする。 | |
| | 18 山科区公式アプリ「やましなプラス+」を活用した健康ウォーキングの促進 | アプリを活用し、利用者の歩行数の増加と健康意識の向上を高めることで、区民の健康増進を図る。 | 地域力推進室 |
| | 19 東部障害者地域自立支援協議会活動の充実 | 支援会議や運営会議等に積極的に参加する。 | 障害保健福祉課 |
| | 20 こころのふれあいネットワーク事業の実施 | 夏まつり・シンポジウム等を開催する。 | 健康長寿推進課 障害保健福祉課 子どもはぐくみ室 |
| | 21 福祉医療に係る事務の適正かつ円滑な実施 | 窓口等での丁寧な説明、適正な資格認定・給付事務に努める。 | |
| | 22 国民健康保険事業等の適正かつ円滑な実施 | わかりやすく信頼される丁寧な窓口対応、保険料徴収率の向上、適正な資格賦課及び保険給付を実施する。 | |
| 5 地域のつながりを強める | 1 世界一安心安全・おもてなしのまち京都市民ぐるみ推進運動 | 防犯カメラを増設し、笑顔と花いっぱいプロジェクトでは新たに新十条通にもプランターを設置することにより、犯罪の起こりにくいまちをつくり、人口当たりの刑法犯認知件数を全行政区中最小にすることを旨とする。 | 地域力推進室 (文化市民局) |
| | 2 山科“きずな”支援事業 | 支援の充実を図るため、補助金の交付のほか、まちづくり講座、活動報告会を実施する。 | 地域力推進室 |
| | 3 「山科区民まちづくり会議」の運営 | 「山科区民まちづくり会議」の運営等を通じ、区民、地域団体、事業者、大学等と連携・協働し、計画を更に推進する。 | |
| | 4 やましな GOGO カフェの運営 | まちづくりに関心のある区民同士が出会い交流を深め、行動のきっかけとなるような場を目指す。 | |
| | 5 「やましな子ども・若者会議(仮称)」の開催 | 子どもを核にした多世代交流を促進する。 | |
| | 6 地域の防災力アッププロジェクト | 地域との連携・協働により、避難所運営マニュアルの実効性を高めるための取組を行い、防災力の更なる向上を図る。 | |

| | | | |
|------------------|------------------------------|--|-------------------|
| 5 地域のつながりを強める | 7 ふれあい“やましな”区民まつりの実施 | より多くの団体や、多様な年齢層の区民が参加するように内容を充実していく。 | 地域力推進室 |
| | 8 生活安全条例に基づく施策の推進 | 学区の安心安全ネット継続応援事業を全13学区で実施する。 | 地域力推進室 (文化市民局) |
| | 9 獣害対策チームの運営 | 各学区の獣害対策チームと連携を図り、生活被害に遭われた方への獣害防除物品の貸出し継続、追い払い物品の提供、獣害防除勉強会を開催する。 | 地域力推進室 (産業観光局) |
| | 10 個人情報の保護を基本とした円滑な行政サービスの提供 | 個人情報の保護に万全を期すとともに、的確で迅速な事務処理、親切丁寧な対応に努める。また、課内会議、研修等により更なるサービス向上を図る。 | 市民窓口課 |
| | 11 区民サービスの向上 | “きょうかん”ミーティングの実施、各種研修の充実等により、職員の資質向上を図る。 | 全課共通 |
| | 12 笑顔と花いっぱいプロジェクトの実施【再掲】 | 【再掲】 | 地域力推進室 |

3 平成 29 年度の山科区役所各所属の目標

各所属ごとに目標を設定し、平成 29 年度の重点取組等を推進します。

| 課名 | 重点目標・取組 | 目標 |
|-------------------------|---|--|
| 地域力推進室 総務・防災担当 | 1 身近で信頼される区役所づくり | 市民サービス向上検討プロジェクトチームでの議論・活動を推進します。 |
| | 2 「第 2 期山科区基本計画」の更なる推進 | 「山科区民まちづくり会議」、「やましな GOGO カフェ」等で区民、地域団体、事業者、大学などの皆様との協働により計画を更に推進していきます。 |
| | 3 地域の防災力向上 | (1) 地域が地域の状況に応じた防災力の更なる向上を図っていただくための仕組みとして、平成 30 年度に初めて実施する「全区民型・超実践型」の区防災訓練に向けた準備を進めており、その訓練に先立ち「いざという時に」当事者となる区民の皆様を対象としたリーダー研修を行います。 (2) 地域及び関係機関との連携の下、発災時の情報収集、情報共有の方法について検討を進め、被災地支援にすばやく対応できる体制づくりを進めます。 |
| | 4 統計調査の適正な執行 | 平成 29 年工業統計調査及び就業構造基本調査を適正に実施します。 |
| | 5 区役所の所掌事務に関する連絡および調整、庁舎の管理等における円滑かつ効率的な事務の推進 | 区役所内における経営会議を定期的開催するなど、各所属と密接に連携を図るとともに、庁舎の管理など日常的な業務について円滑かつ効率的に推進します。 |
| 地域力推進室 まちづくり 推進担当 | 1 笑顔、迅速、丁寧、正確な応対 | 区民の皆様からの御相談には、笑顔、迅速、丁寧、正確で分かりやすい応対をします。 |
| | 2 自治連合会、各種団体等との連携によるまちづくりの推進 | 区民の皆様をはじめ、自治連合会、各種団体等との連携をさらに深め、地域活動の支援を行うとともに、安心・安全でいつまでも住み続けたいと実感できる魅力あるまちづくりを推進します。 |
| 区民部 市民窓口課 | 1 区民サービスの向上 | (1) 的確で迅速な事務処理に努めます。 (2) 区民の皆様への御質問、御相談に対し、分かりやすく丁寧な説明を行います。 |
| 健康福祉部 健康長寿推進課 | 1 親切・丁寧な対応と適正・迅速な事務執行 | (1) お客様には、職員から進んで用件を尋ね、区民の皆様が目線に立ったわかりやすい説明を心がけ、親切・丁寧な対応に努めます。 (2) 支給要件の確認等を正確に行い、適正で迅速な事務処理に努めます。 |
| | 2 地域福祉に関するネットワークの充実 | 区社会福祉協議会や地域包括支援センター等の関係機関と連携し、地域のネットワークの充実を図るとともに、地域ケア会議等を通じて、地域課題の把握及び解消に努めます。 |
| | 3 相談事業・訪問・健診・健康・教育等による、地域の健康寿命の延伸を図る | (1) 健診事業のきめ細かな周知・広報に努め、受診率の向上に努めます。 (2) 高齢者事業について関係機関等と連携を図り、区民の皆様が利用しやすい体制をつくり、迅速な対応を行います。 (3) 相談事業・訪問・健診・健康教育等を通じ、区民の皆様への健康保持・増進及びその他疾病の予防を図り、区民の皆様自らが健康づくりに取り組める機会をつくりたい。 |

| 課名 | 重点目標・取組 | 目標 |
|----------------|---------------------------------------|---|
| 障害保健福祉課 | 1 山科区の福祉に関するネットワークの充実 | (1) 精神に障害のある方とその家族が生活しやすい地域づくりを目指す、山科こころの健康を考える会（こころのふれあいネットワーク）の取組を関係機関と連携して進めます。 (2) 東部障害者地域自立支援協議会の各種会議に積極的に参加し、障害のある方の円滑なサービス利用の推進に努めます。 |
| | 2 積極的なあいさつ、親切、丁寧な窓口対応 | (1) 御用件を十分に聞き取り把握し、適切、正確な窓口対応に努めます。 (2) 複合的な用件には、ワンストップで対応できるように努めます。 (3) 来庁者には、積極的に御用件をお聞きし、お待たせしないように努めます。 (4) 御質問や御相談には、様々な施策や制度を御紹介し、丁寧な説明を行います。 (5) 山科区業務マニュアルを活用し、必要に応じて適切な窓口で御案内します。 |
| 健康福祉部 生活福祉課 | 1 生活保護の相談・申請時の適切な対応 | 生活保護の相談に来られた方に対し、生活保護制度や他法他施策の説明を十分に行うなど、懇切丁寧できめ細やかな対応を行います。 |
| | 2 生活保護受給者に対する就労支援等の自立支援の推進 | 生活保護受給者のうち、特に稼働年齢層の方に対して、福祉就労支援コーナー等を活用した積極的な就労支援を行い、自立に向けた指導援助を行います。 |
| | 3 援護を要する生活保護受給者に対する指導援助の充実 | 生活保護受給者のうち、介護や援護などを必要とする方に対し、他法他施策や社会資源の活用を検討するなど、積極的な指導援助を行います。 |
| 健康福祉部 保険年金課 | 1 区民の皆様信頼される窓口対応 | (1) お待たせする時間の短縮に努めます。 (2) お客様の御用件を進んで把握するとともに、対応できる窓口への的確な御案内を行います。 (3) 御質問や御相談には、様々な施策や制度を御紹介し、分かりやすく丁寧な説明を行います。 |
| | 2 国民健康保険事業等の適正で迅速な事務執行 | (1) 健康保険の適正な賦課と給付に努めます。 (2) 健康保険や年金への適正な加入を推進します。 (3) 保険料の徴収を推進し、徴収率向上を図ります。 (4) 市民しんぶん区版等を活用した制度の周知に努めます。 |
| 子どもはぐくみ室 | 1 山科区の福祉に関するネットワークの充実 | 山科子育て支援連絡会で子育て支援のネットワークを充実させます。山科区要保護児童対策地域協議会は、関係機関の顔の見える円滑な連携により児童虐待防止を進めます。 |
| | 2 訪問相談指導、乳幼児健康診査、パパ、ママ教室などによる子育て支援の実施 | (1) こんにちは赤ちゃん事業、育児支援家庭訪問事業、乳幼児健康診査の実施により、赤ちゃんの健やかな発育・発達と保護者への育児支援を行います。 (2) 妊娠から出産、育児への相談に応じるとともに、パパ・ママ教室や親子の健康づくり講座等の子育て支援事業を実施します。 |
| | 3 「市民応対は、誠実・丁寧」に笑顔であいさつ、積極的に声掛けをします | (1) 丁寧な区民対応で、御用件を十分に聞き取り把握して、子育てに関する御相談にワンストップで対応します。 (2) 笑顔であいさつし、窓口でお待たせしないよう、すぐに対応できるように努めます。 (3) 電話対応は、所属名、担当名、及び担当者名を先に名乗って対応します。 |

平成 29 年度 山科区運営方針（平成 29 年 5 月）

（発行：山科区役所 地域力推進室）

〒607-8511 京都市山科区榎辻池尻町 14-2

TEL (075) 592-3066 FAX (075) 502-1639

URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>